

不俱戴天

蜻蛉切 × 歌仙兼定

成人向
FOR ADULT ONLY

※注意※

当漫画は、一個人の趣向による物です。

苦情の一切はお受けしかねます。

流血 / 死体 / 切断 / 同性間での性行為 / ヘイト的表現を含みます。

綺麗で可愛い歌仙や、優しくてカッコいい蜻蛉切はいません。

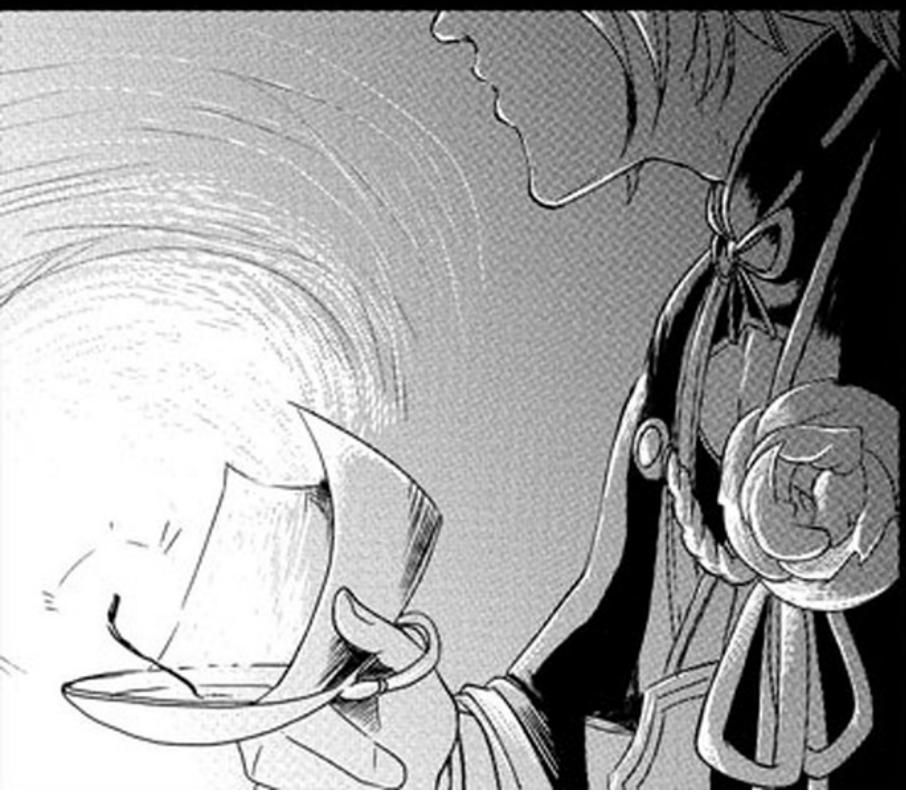
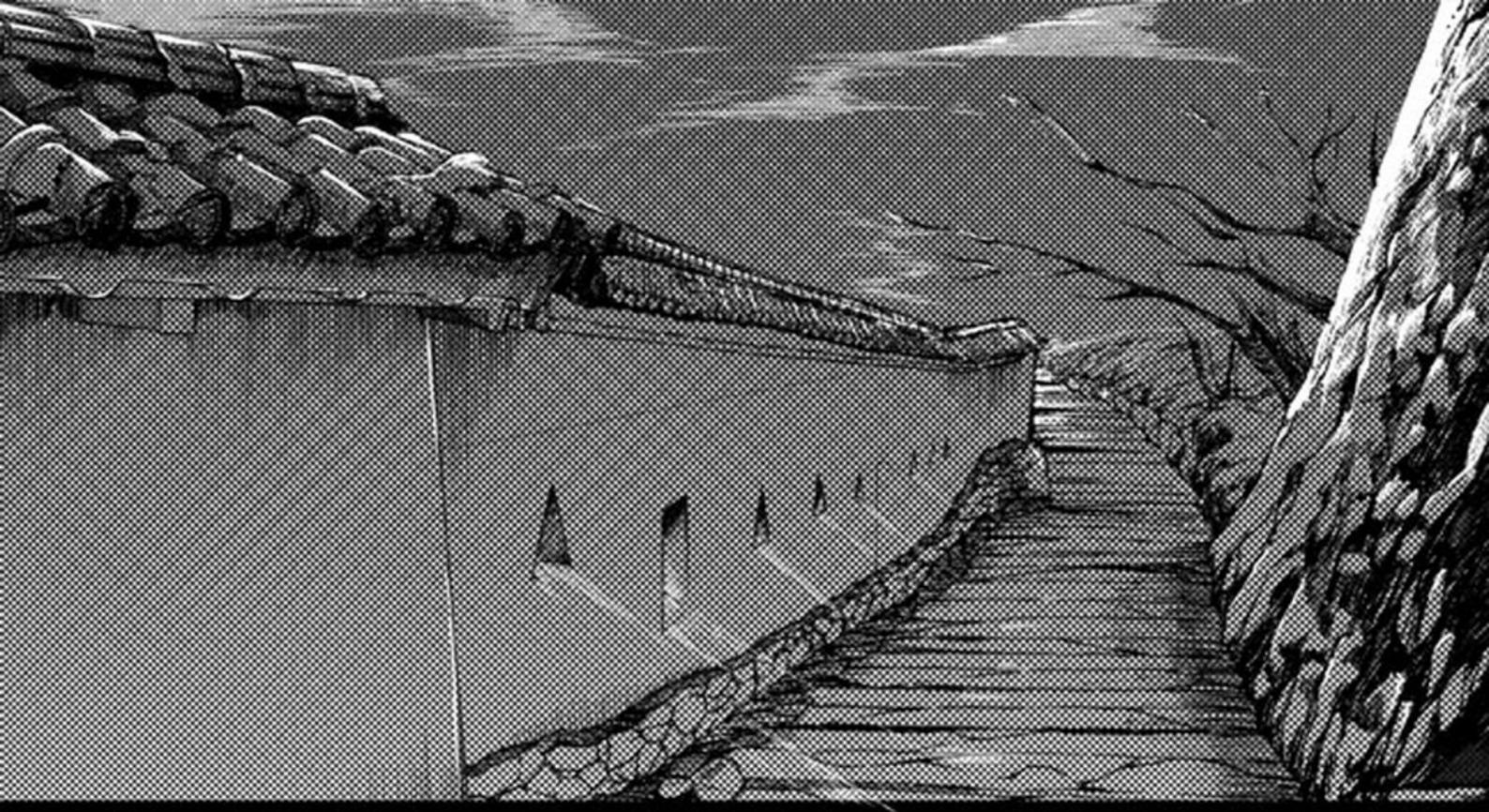
性描写とそれ以外の寒暖差が著しいので、苦手な方は

ご注意ください。

また、当漫画は2015年10月合わせで少部数ですが

書き下ろし + 表紙を追加して冊子にもいたします。

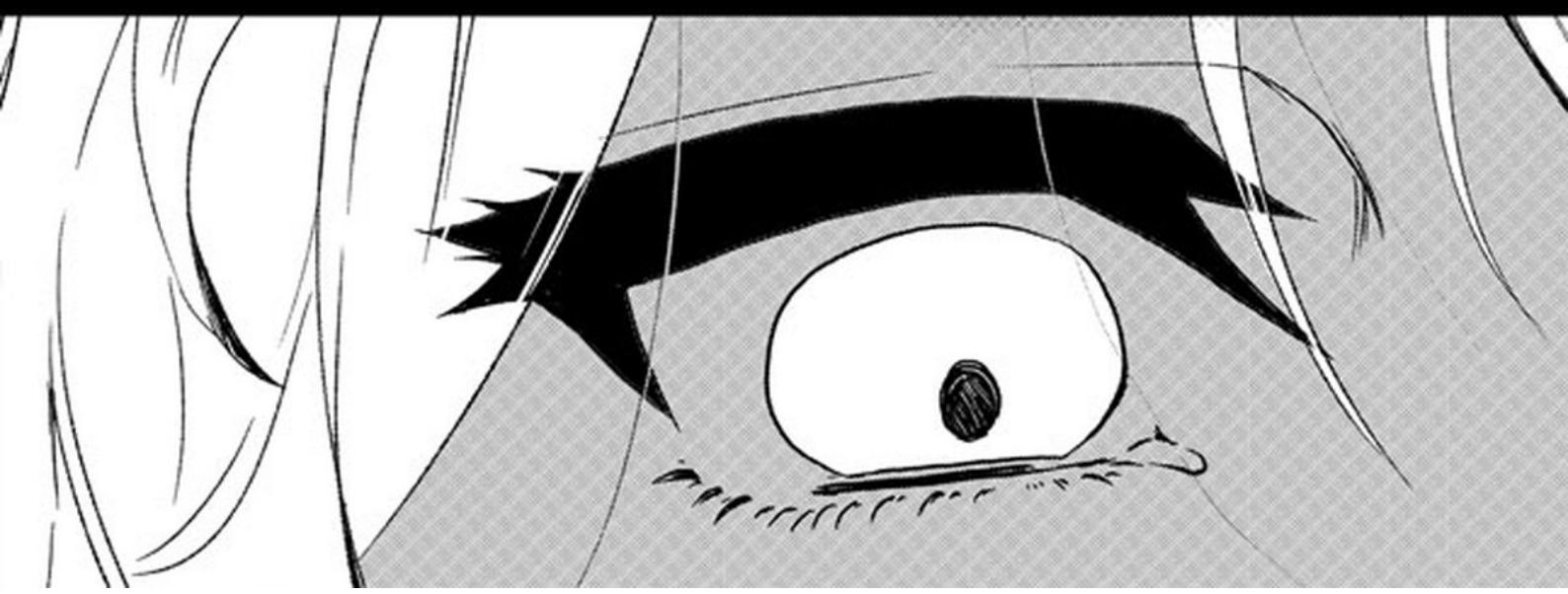
ご留意ください。















探しましたぞ

やはり
ここにおられたか



あるわけないよ
こんな練度の
低い相手に：

こいつらが
刀に手をかける
より先に
斬つて
しまったよ

なるほど
ならば
良かつた：

刀解しなくては

これを
鍛治場に
持つて行こう…

と
りあえず

待つてくれ

もうしばらく
このままに
しておいて
くれないか

——頼むよ
もう少しだけ

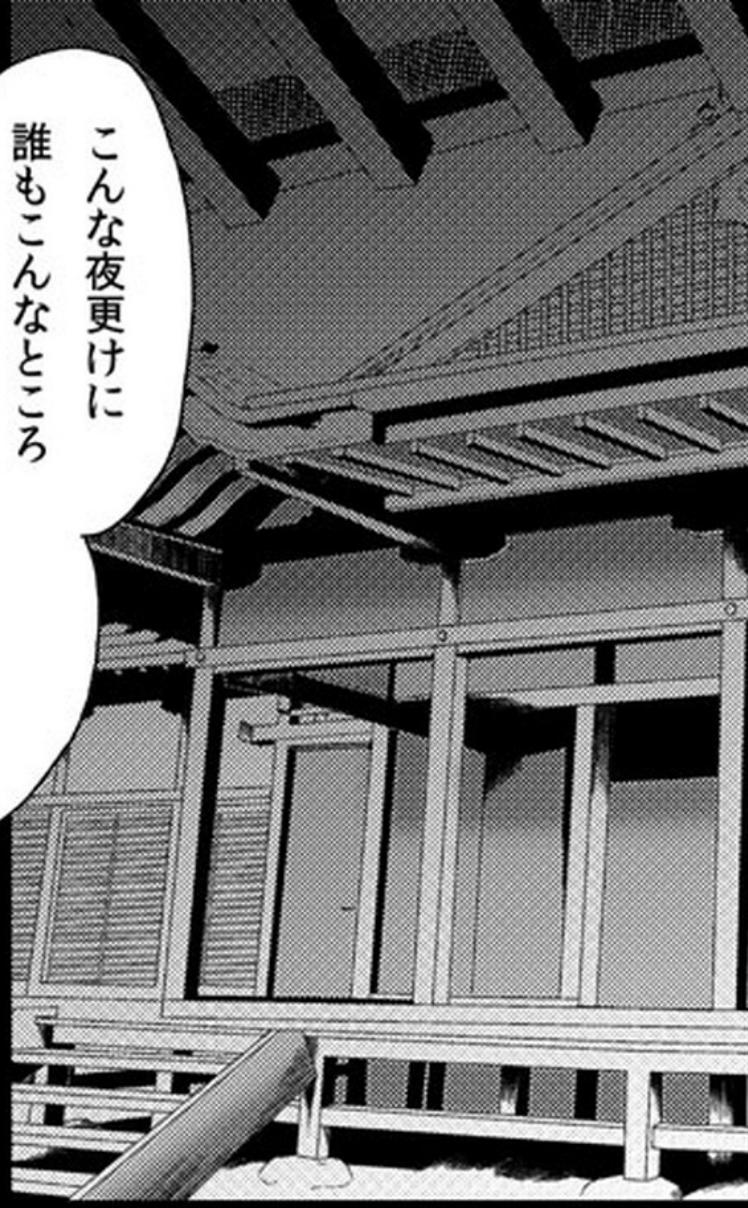
誰ぞに見られたら
大事なのでは？

しかし



来やしないさ

こんな夜更けに
誰もこんなところ



蜻蛉切殿

“君”
くらいだよ

ねえ
いますぐここで

抱いてくれないかい

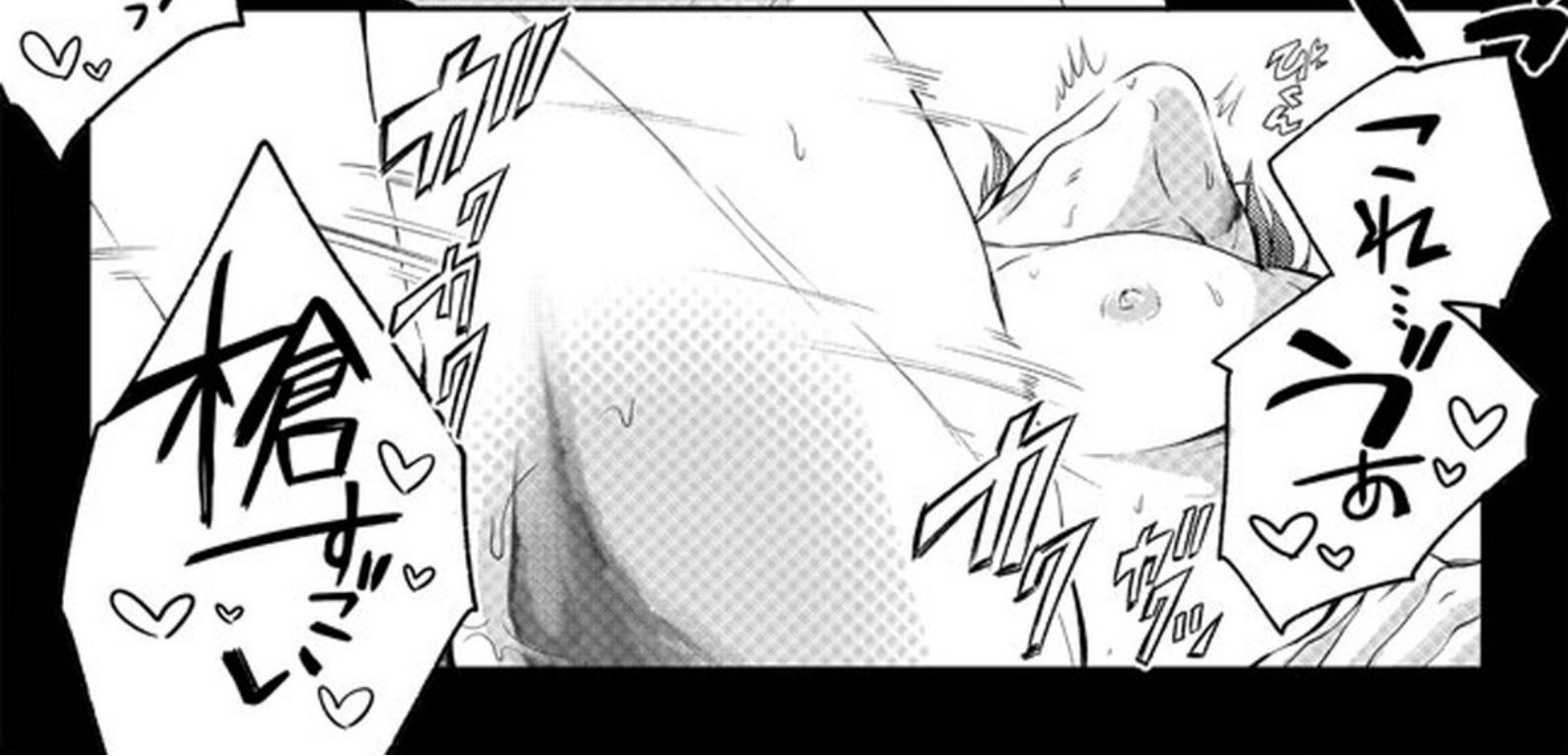




鉄鎧の香りが
身に沁みて

本当に
たまらないんだよ















ははは

はは
…

ん…んく…





実際に
風流ですな

御魂まで
血に染みるようで

ふふ

違うよ

蜻蛉切殿

雅だよ
血潮の味は

おや
それはすまん

僕は僕なんだ
代わりなんて
認めない

僕はここに在る
痛みも 嘴喰も 快楽も
体現できる
歌仙兼定は僕だけなんだ
どれだけの
紛い物が現れようと
も

同感です

君がこの本丸に
来てくれて
本当に良かつたよ
一人では
この熱量を
鎮めるのも
苦労して
いたからね

哩々々
蜻蛉切殿



本当に雅だ

貴方は
血濡れの

お慕いしております
歌仙殿

お任せあれ

明日はまた一緒に
出陣だそうだ
君の槍働き
期待しているよ

ありがたき幸せ

必ず大将首を
挙げて
みせましよう